



平成24年11月8日

各 位

会社名 東海染工株式会社
代表者名 取締役社長 八代 芳明
コード番号 3577 東証・名証第1部
問合せ先 取締役管理部長 津坂 明男
(TEL 052-856-8141)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年5月10日に公表しました平成25年3月期通期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）の業績予想（連結・個別）を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成25年3月期通期 連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	400	400	100	2.89
今回修正予想(B)	14,200	350	380	30	0.87
増減額(B-A)	200	△50	△20	△70	—
増減率	1.4%	△12.5%	△5.0%	△70.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	14,513	392	278	228	6.60

(2) 平成25年3月期通期 個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	120	220	200	5.77
今回修正予想(B)	10,000	50	150	180	5.21
増減額(B-A)	—	△70	△70	△20	—
増減率	—	△58.3%	△31.8%	△10.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	10,681	110	103	152	4.39

2. 修正の理由

(連結業績) 第 2 四半期累計期間は、主力の染色加工事業におきまして、国内でニット加工分野の受注が順調に推移したことに加え、海外子会社の業績拡大により、概ね想定通りの実績となっております。しかしながら、第 3 四半期以降、国内では景気が後退局面に入り、個人消費が大きく落ち込むことが懸念され、更には円高による海外への繊維生産移転の加速により、引き続き厳しい受注環境で推移すると考えられます。

従いまして、第 3 四半期以降、上半期に続き、国内のニット加工分野や海外子会社の業績は堅調に推移し、通期の売上高は期初予想を上回ると見込まれるものの、利益面では、国内における織物無地染加工分野の業績が期初の想定を下回ると予想されるため、営業利益、経常利益、当期純利益の予想を修正いたします。

(個別業績) 個別業績につきましては、連結業績の修正理由と同様に、第 3 四半期以降、染色加工事業におきまして、ニット加工分野の業績が、新商品の拡販などにより引き続き好調に推移することが見込まれますが、織物無地染加工分野の業績が、期初の想定を下回ることが予想されるため、営業利益、経常利益、当期純利益の予想を修正いたします。

以上の理由により、平成 25 年 3 月期通期の連結業績予想及び個別業績予想を上記の通り修正いたします。

(ご注意) 上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な状況に基づき判断した見通しであり、今後、様々な変動要因により、実際の業績が上記数値と異なる可能性があります。

以 上